

第 27 回バイオメディカル分析科学シンポジウム

「分離科学の原点から未来を見据える」

プログラム

特別講演

8 月 20 日 17:00～18:00 (207 教室)

座長：中澤 裕之 (星薬科大学／名誉教授)

特別講演 分析科学から見た最近の東アジアの大気環境問題

早川 和一 (金沢大学 環日本海域環境研究センター長／大学院教授)

招待講演

8 月 21 日 10:40～11:50 (207 教室)

座長：中込 和哉 (帝京大学 薬学部)

招待講演 1 “分析化学の力量は、医薬品開発力のバロメータ”

浅川 直樹 (島津製作所 分析計測事業部／技術アドバイザー)

招待講演 2 東京薬科大学における 43 年間の研究を振り返って

楠 文代 (東京薬科大学／名誉教授)

シンポジウム 1 (S1)

8 月 21 日 13:00～16:00 (207 教室)

「分離と検出についてもう一度考える」

オーガナizer：山本 栄一 (エーザイ株式会社)

真野 成康 (東北大学 病院薬剤部)

13:00-13:05

趣旨説明

13:05-13:35

S1-1 分離効率の向上を目的とした向流クロマトグラフィーの開発

四宮 一総 (日本大学 薬学部)

13:35-14:05

S1-2 温度応答性高分子修飾充填剤の開発とクロマトグラフィーおよび固相抽出への応用

蛭田 勇樹¹、大久保 廣平¹、秋丸 倫子¹、坂田 和貴¹、
岡野 光夫²、金澤 秀子¹ (慶應義塾大学 薬学部¹、東京女子
医大学 先端生命医科研究所²)

14:05-14:35

S1-3 金属との相互作用を利用した新規充填剤の開発-金属アコイオンアフィニティークロマトグラフィー

浅川 孝樹 (株式会社サンプラネット 筑波事業部)

14:35-14:45

休憩

14:45-15:15

S1-4 異なる選択性を持つカラムとユニバーサル検出器を用いた生体関連物質の分析

神田 武利 (株式会社資生堂フロンティアサイエンス事業部)

15:15-15:45

S1-5 分離分析におけるフォトダイオードアレイ検出器を用いた新たな解析方法

山口 忠行（株式会社島津製作所 分析計測機器事業部）

15:45-16:00

総合討論、情報交換

シンポジウム 2 (S2)

8 月 20 日 13:00～16:00 (207 教室)

「食品分析科学の最前線」

オーガナizer： 望月 直樹 (アサヒグループホールディングス株式会社)
金子 希代子 (帝京大学 薬学部)

13:00-13:05

趣旨説明

13:05-13:35

S2-1 食品リスク物質の微量分析

望月 直樹 (アサヒグループホールディングス株式会社)

13:35-14:05

S2-2 食品中残留農薬の分析

永山 敏廣 (明治薬科大学 薬学部)

14:05-14:35

S2-3 リスク管理における食品添加物の分析法について

穂山 浩 (国立医薬品食品衛生研究所)

14:35-14:50

休憩

14:50 -15:20

S2-4 たんぱく質の質量分析によるアミノ酸の生理機能解析

山田 尚之 (味の素株式会社イノベーション研究所)

15:20-15:50

S2-5 食品中のプリン体分析と高尿酸血症

金子 希代子¹、山岡 法子¹、福内 友子¹、稲沢 克紀¹、
安田 誠¹、馬渡 健一¹、中込 和哉¹、藤森 新²
(帝京大学 薬学部¹、同 医学部²)

15:50-16:00

総合討論、情報交換

JBF セッション (JS)

8 月 20 日 13:00～16:00 (205 教室)

「規制下における高分子分析」

オーガナizer：中村 隆広 (株式会社新日本科学)

座長：間渕 雅成 (田辺三菱製薬株式会社)

細木 淳 (協和発酵キリン株式会社)

13:00-13:05

趣旨説明 中村 隆広 (株式会社新日本科学)

13:05-13:25

JS-1 日本における規制バイオアナリシスの進展と研究班の役割

香取 典子 (国立医薬品食品衛生研究所)

13:25-13:55

JS-2 リガンド結合法を用いた生体試料中薬物濃度分析法のバリデーション
に関するガイドラインの概要

中村 隆広 (株式会社新日本科学)

13:55-14:25

JS-3 高分子 LC/MS バイオアナリシスの現状と課題について

橋井 則貴 (国立医薬品食品衛生研究所)

14:25-14:55

JS-4 高分子 LC/MS GL-TF における LC/MS を用いた生体試料中高分子濃度
測定に関する議論

合田 竜弥 (第一三共株式会社)

14:55-15:05

休憩

15:05-15:25

JS-5 グローバル バイオアナリシス コンソーシアムの活動

工藤 忍（株式会社島津テクノリサーチ）

15:25-15:55

JS-6 EBM を実現する大規模薬剤疫学データの解析と医薬品の有効性・安全性の評価

森川 馨（帝京大学 薬学部）

15:55-16:00

おわりに 中村 隆広（株式会社新日本科学）

若手研究者シンポジウム (Y)

8 月 21 日 13:00～15:45 (206 教室)

オーガナizer: 岡部 弘基 (東京大学大学院 薬学部、JST さきがけ)

安田 誠 (帝京大学 薬学部)

13:00-13:05

趣旨説明

13:05-13:35

Y-1 分離場、計測場として氷を利用する—アイスクロマトグラフィーと
種々の分析・計測法

半田 友衣子 (産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門)

13:35-14:05

Y-2 光誘導体化蛍光検出 HPLC を用いた生体内ニコチン及びコチニンの分析

安田 誠 (帝京大学 薬学部)

14:05-14:35

Y-3 機能性ナノ界面の構築とバイオセンシング応用

合田 達郎 (東京医科歯科大学 生体材料工学研究所)

14:35-14:45

休憩

14:45-15:15

Y-4 定量的イメージングによる細胞機能の先端分析

岡部 弘基 (東京大学大学院 薬学部、JST さきがけ)

15:15-15:45

Y-5 リシール細胞技術を用いた疾患モデル細胞の構築とその解析

加納 ふみ (東京大学大学院 総合文化研究科、JST さきがけ)

男女共同参画シンポジウム (GE)

8月21日 13:00～16:00 (205 教室)

「女性研究者の活動について」

オーガナイズー：金澤 秀子 (慶應大学 薬学部)

金子 希代子 (帝京大学 薬学部)

13:00-13:05

趣旨説明

13:05-13:30

GE-1 楽しい研究—意志あるところに道は拓ける—

金澤 秀子 (慶應大学 薬学部)

13:30-13:55

GE-2 帝京大学女性医師・研究者支援センターの取組み

野村 恭子 (帝京大学 女性医師・研究者支援センター)

13:55-14:20

GE-3 女性研究者 (の卵) へ

平嶋 尚英 (名古屋市立大学 薬学部)

14:20-14:30

休憩

14:30-14:55

GE-4 2歳の育児を抱えながら行う研究活動の現状

秋元 文 (東京大学大学院 工学系研究科)

14:55-15:20

GE-5 パートナーの立場から

細山田 真 (帝京大学 薬学部)

15:20-15:45

GE-6 物理化学分野の女性研究者の活動について

楯 直子（帝京大学 薬学部）

15:45-16:00

総合討論、情報交換

ランチョンセミナー1

8月20日 12:00～13:00

L-1 ジーエルサイエンス株式会社 (105 講義室)

『最新ツールを用いたサンプル前処理とその自動化』

太田 茂徳、井上 群雄

L-2 日本ウォーターズ株式会社 (104 講義室)

『LC/MS による生体試料中医薬品分析のノウハウ大公開』

山田 英彦

L-3 サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 (103 講義室)

『高分解能精密質量分析計によるバイオ医薬品定量分析および新製品 Q
Exactive HF のご紹介』

山本 和延

ランチョンセミナー2

8 月 21 日 12:00～13:00

L-4 株式会社島津製作所 (104 講義室)

『島津製作所がご提供する HPLC、LC/MS、GC/MS によるアミノ酸分析
ソリューション』

村田 英明

L-5 株式会社エービー・サイエックス (103 講義室)

『次世代 Q-TOF、TripleTOF® 6600 System の紹介』

山田 茂

第 8 回 物理系薬学の教育と研究を展望するシンポジウム (BS)

8 月 20 日 13:00～17:00 (206 教室)

オーガナイザー： 萩中 淳 (武庫川女子大学 薬学部)

13:00-13:05

趣旨説明

13:05-13:35

BS-1 新薬学教育モデル・コアカリキュラム

本間 浩 (北里大学 薬学部)

13:035-14:00

BS-2 岡山大学薬学部における教育と研究の取り組み

榎本 秀一 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科)

14:00-14:25

BS-3 国公立薬科大学における教育と研究

近藤 伸一 (岐阜薬科大学)

14:25-14:40

休憩

14:40-15:05

BS-4 私立薬系大学における教育と研究のバランスを考える

金澤 秀子 (慶応大学 薬学部)

15:05-15:30

BS-5 薬学部における分析化学教育と研究

鈴木 茂生 (近畿大学 薬学部)

15:30-15:55

BS-6 地方・新設薬学部の物理系薬学教育の実践と研究の役割

定金 豊 (鈴鹿医療大学 薬学部)

15:55-16:20

BS-7 女子大・新設薬学部における分析化学教育と研究
西 博行（安田女大学 薬学部）

16:20-16:30 休憩

16:30-17:00

総合討論、情報交換

一般講演 セッション1 LC-MS (1)

8月20日 9:40~10:40 (207 教室)

座長：川原 正博 (武蔵野大学 薬学部)

長谷川 弘 (東京薬科大学 薬学部)

9:40-9:55

O-1 LC-MS/MS を用いた赤血球中 5-ホスホリボシルピロリン酸測定法の開発とヒポキサンチン-グアニンホスホリボシルトランスフェラーゼ活性欠損症フェノタイピングへの応用。

○長谷川 弘¹、篠原 佳彦¹、野崎 早弥子¹、山田 裕一²、市田 公美¹ (東京薬大薬¹、愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所²)

9:55-10:10

O-2S キラルメタボロミクスを指向した LC-ESI-MS/MS 用新規キラル誘導体化試薬を用いた生体試料中 DL-アミノ酸分析

○望月 俊樹、高山 卓大、轟木 堅一郎、井之上 浩一、関 俊哲、豊岡 利正 (静岡県大薬)

10:10-10:25

O-3S 光学活性誘導体化試薬 DMT-3(S)-Apy を用いた唾液中カルボン酸メタボロミクスの LC-ESI-MS/MS 分析

○高山 卓大¹、桑原 朋大¹、前田 利男¹、野毛 一郎²、北川 裕²、井之上 浩一¹、轟木 堅一郎¹、豊岡 利正¹ (静岡県大薬¹、沼津市立病院²)

10:25-10:40

O-4S 血漿プロテオミクスを指向したアルブミン除去前処理法の検討 (2)

○森 美和子^{1,2}、一番ヶ瀬智子¹、山下 正三²、須田 功²、川原 正博¹、今井 一洋¹ (武蔵野大薬¹、競走馬理化学研究所²)

一般講演 セッション2 イメージング

8月20日 10:50~11:50 (207 教室)

座長：井之上 浩一 (静岡県大学 薬学部)

水野 初 (理化学研究所 QBiC)

10:50-11:05

O-5 SPR イメージングによる即時型アレルギー診断法

○柳瀬 雄輝、川口 智子、石井 香、秀 道広 (広島大医)

11:05-11:20

O-6 MALDI インソース分解および Pseudo-MS³ 質量分析法によるタンパク質のデノボシーケンシング

○浅川 大樹^{1,2}、Nicolas Smargiasso²、Edwin De Pauw² (理化学研究所¹、リエージュ大²)

11:20-11:35

O-7S Live Single-cell MS による1細胞内ミトコンドリアのダイレクト分子探索

○江崎 剛史、水野 初、藤田 愛、伊達沙智子、升島 努 (理化学研究所 QBiC)

11:35-11:50

O-8 単一細胞プロテオーム解析への挑戦

○若林 真樹¹、Jordan T Aerts²、Stanislav S Rubakhin²、石濱 泰¹、Jonathan V Sweedler² (京大院薬¹、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校²)

一般講演 セッション3 HPLC (1)

8月20日 9:40～10:40 (206教室)

座長：袴田 秀樹 (東京薬科大学 薬学部)

荒井 健介 (日本薬科大学 薬学部)

9:40-9:55

○-9 ISO 11843-7 を利用した日局「液体クロマトグラフィー」システム再現性の評価：グラジエント法の場合

○小谷 明¹、庄司朝咲¹、楠 文代¹、袴田秀樹¹、林 譲²
(東京薬大薬¹、帝京平成大薬²)

9:55-10:10

○-10S 液体クロマトグラフィーによるバンコマイシン及びテイコプラニンの血中濃度定量法

○石井 沙弥、柳田 顕郎、石井 希美、東海林 敦、渋谷 庸一
(東京薬大薬)

10:10-10:25

○-11 酵素反応によるピークシフト法を用いたプリンヌクレオチド、ヌクレオシド、塩基の一斉分析について

○福内 友子、森村 明音、泉 元気、柴田瑤子、
川谷麻由美、山本 幸二郎、山岡 法子、安田 誠、
馬渡 健一、中込 和哉、金子 希代子 (帝京大薬)

10:25-10:40

○-12S HPLC 蛍光分析における NANA とその酸化体 ADOA の誘導体化条件の検討

○大石 早紀¹、並木みなみ¹、村上拓磨¹、太田達宏^{1,2}、
飯島 亮介¹、油井 聡¹、安田 誠¹、福内友子¹、
山岡法子¹、馬渡健一¹、金子希代子¹、中込和哉¹
(帝京大薬¹、BML²)

一般講演 セッション4 HPLC (2)

8月20日 10:50~11:50 (206 教室)

座長：宮部 寛志 (立教大学 理学部)

柳田 顕郎 (東京薬科大学 薬学部)

10:50-11:05

O-13 HPLC を用いる分子間相互作用のモーメント解析法の開発

○宮部 寛志(立教大理)

11:05-11:20

O-14S HILIC カラムを用いた蛍光検出 HPLC によるコチニン由来蛍光体の
分離検討

○永村 尚吾¹、奥隅 里奈¹、川代 奈美¹、太田 達宏^{1,2}、
安田 誠¹、福内友子¹、山岡法子¹、馬渡健一¹、金子希代子¹、
中込和哉¹ (帝京大薬¹、BML²)

11:20-11:35

O-15 流動性あるリン脂質膜上でのロタキサン構造形成によるポリエチレン
グリコールの検出

○近藤 伸一¹、高嶋 一希¹、笹井 泰志¹、山内 行玄²、
葛谷 昌之³ (岐阜薬大¹、松山大薬²、中部学院大人間福祉³)

11:35-11:50

O-16S 脂質二分子膜内ステロールの酸化反応評価法に関する基礎検討

○池谷 佳奈¹、青柳 美紀¹、高辻 龍太郎²、柿崎 郁美²、
東海林 敦¹、柳田 顕郎¹、洪澤 庸一¹、菅原 正雄²
(東京薬大薬¹、日大文理²)

一般講演 セッション5 LC-MS (2)

8月21日 9:30~10:30 (207教室)

座長：加藤 大 (東京大学大学院 薬学部)

黒田 直敬 (長崎大学大学院 医歯薬総合研究科)

9:30-9:45

○17 アルツハイマー型認知症を対象としたメタボロミクス解析の応用

○井之上 浩一¹、赤津 裕康²、土屋 浩史¹、高山 卓大¹、
松川 則之²、橋詰 良夫³、山本 孝之³、豊岡 利正¹ (静岡県立大薬¹、名市大医²、福祉村病院³)

9:45-10:00

○18 CE高集束 - オンライン錯体化 ESI-MS 法による損傷ヌクレオチド検出法の開発

○江坂 幸宏^{1,6}、大迫 亮平¹、村上 博哉^{1,2}、榊原 崇芳¹、
堀場 瑠莉¹、岡本 哲郎¹、宇野 文二^{1,6}、鳥村 政基³、
廣川 健⁴、石濱 泰⁵ (岐阜薬大¹、愛知工大・応化²、産総研・
環境管理・計測³、広大院工⁴、京大院薬⁵、岐大院連合創薬⁶)

10:00-10:15

○19S ナローボアメートル長モノリス型シリカカラムを用いたプロテオミクス LC-MS 高感度システムの構築

○市原 駿¹、鎌倉 健雄¹、堀江 勘太²、若林 真樹¹、
杉山直幸¹、石濱泰¹ (京大薬¹、エーザイ株式会社²)

10:15-10:30

○20 1細胞質量分析法によるダイレクト脂質分析

○水野 初、江崎 剛史、河合 洋輔、升島 努 (理化学研究所 QBiC)

一般講演 セッション6 センサー、バイオマーカー

8月21日 9:30~10:30 (206教室)

座長：三田 智文 (東京大学大学院 薬学部)

豊田 英尚 (立命館大学 薬学部)

9:30-9:45

○-21 ボロン酸含有アゾ色素による糖化学センサー

○江川 祐哉¹、下村 有輝¹、山口 恵司¹、安斉 順一²、
関 俊暢¹ (城西大薬¹、東北大院薬²)

9:45-10:00

○-22 再生医療における糖鎖シグナルの重要性と解析

○豊田 英尚¹、永井 裕子¹、滝島佑人¹、廣瀬 佳則¹、
川崎 敏祐²、小嶋 絢¹、豊田 亜希子¹ (立命館大薬¹、立
命館大糖鎖工学セ²)

10:00-10:15

○-23 膜結合型マトリックスメタロプロテアーゼ-1 特異的蛍光基質の合成
と評価

○谷口 将済¹、小嶋 絢²、小西 元美¹、秋澤 俊史¹ (摂
南大薬¹、立命館大薬²)

10:15-10:30

○-24 凝集性タンパク質の酵素分解と耐性獲得機序の解明におけるフラグメン
トペプチドの有用性について：MMPによる分解と銅イオンの影響

○秋澤 俊史 (摂南大薬)

一般講演 セッション7 バイオマーカー、光利用

8月21日 10:40～11:40 (206 教室)

座長：秋澤 俊史 (摂南大学 薬学部)

千葉 順哉 (富山大学 薬学部)

10:40-10:55

O-25 アミロイド検出用新規スチリルベンゼン誘導体

○中園 学¹、大林光念²、佐々本一美³、富吉勝美²、
末永元輝²、安東由喜雄² (九大院薬¹、熊大院生命科学²、同
仁化学³)

10:55-11:10

O-26S イムノコンプレキソーム解析法によるがん患者の血清中バイオマーカー探索

○吉見 春香¹、大山 要²、相原 希美¹、中村 洋一³、
藤田 文彦⁴、今泉 芳孝⁵、岸川 直哉²、黒田 直敬² (長
崎大薬¹、長崎大院医歯薬総合研究科²、長崎大病院第二内科³、
長崎大病院第二外科⁴、長崎大病院血液内科⁵)

11:10-11:25

O-27S 可視光で内包物を放出する光応答性ゲルの開発

○天本 宇紀、三田 智文、加藤 大 (東大院薬)

11:25-11:40

O-28 光アフィニティーラベル法による複数リガンドの結合解析

○山口 昇太、増田 宗太、森元 正大、千葉 順哉、
友廣 岳則、畑中 保丸 (富山大薬)

ポスターセッション

8月20日 16:00～16:45 (401,402 教室)

- P-1S フードミクス基盤に基づく粉ミルクの未知汚染および異物混入の未然検知法の開発
○棚田 千尋¹、井之上 浩一¹、秋場 高司¹、関 俊哲¹、轟木 堅一郎¹、山野 裕²、豊岡 利正¹ (静岡県立大薬¹、和光堂株式会社²)
- P-2S 糖鎖転移酵素 Endo-M-N175Q を用いた糖鎖高感度定量法の開発
○橋本 立吾¹、関 俊哲¹、池田 潔²、井之上 浩一¹、轟木 堅一郎¹、豊岡 利正¹ (静岡県立大薬¹、広島国際大薬²)
- P-3S UHPLC-MS を用いたアルツハイマー病の標的プロテオミクス/メタボロミクス統合解析
○山本 誠¹、井之上 浩一¹、赤津 裕康²、松川 則之²、橋詰 良夫³、山本 孝之³、豊岡 利正¹ (静岡県立大薬¹、名市大医²、福祉村病院³)
- P-4S 尿中 glycochenodeoxycholic acid と dehydroepiandrosterone sulfate の LC/ESI-MS/MS 定量法の開発
○山形 憲一郎¹、小川 宥¹、入山 崇¹、加藤 由那¹、関 俊哲²、小川 祥二郎¹、東 達也¹ (東京理大薬¹、静岡県立大薬²)
- P-5S Acetaldehyde 由来 DNA 損傷体定量のための高感度 HILIC-ESI-MS 分析系の開発
○岩田 朋子¹、村上 博哉²、堀場 瑠莉¹、川島 静香¹、

金子 和弘³、石濱 泰⁴、手嶋 紀雄²、江坂 幸宏¹、宇野 文二¹
(岐阜薬大¹、愛工大²、国立がんセンター東病院³、京大院薬⁴)

P-6S 分布制御型ターンを有するピラーアレイカラムの開発：アミノ酸分離への応用

○磯川 宗生¹、高月 克也²、施 凱齡²、高野 正範²、宋 彦廷¹、
関口 哲志²、水野 潤²、船津 高志¹、庄子 習一²、角田 誠¹ (東京大院薬¹、早大理工²)

P-7 LC/MS/MS を用いたメタルフリーカラムの性能評価

○中野 裕太¹、坂牧 寛^{1,2}、内田 丈晴¹、リム リーワ²、
竹内 豊英² (化学物質評価研究機構¹、岐阜大工²)

P-8S LC-TOF-MS による HMB-ASH-Fe (Ⅲ)錯体の精密質量解析

○加藤聖優¹、花岡麻利子¹、谷口江理奈¹、東祐太郎²、阿部拓也¹、
山田 博¹、小野里磨優¹、一場秀章¹、福島 健¹ (東邦大薬・薬品分析
学教室¹、東邦大薬・病態生化学教室²)

P-9S LC-MS/MS による酸化ステロール定量のための誘導体化法の検討

○羽木 順也、小谷 明、楠 文代、袴田 秀樹 (東京薬大薬)

P-10S ウリカーゼノックアウトマウスにおけるプリン・ピリミジン塩基の尿中排泄への食事による影響

○山口 祥、石谷 悠、大岩俊輝、森元大介、福内友子、山岡法子、
安田誠、馬渡健一、中込和哉、細山田真、金子希代子 (帝京大薬)

P-11S 無菌マウスを用いた腎臓および腸管からの尿酸排泄量の測定

○森元大介、大岩俊輝、石谷 悠、山口 祥、福内友子、山岡法子、
安田誠、馬渡健一、中込和哉、金子希代子 (帝京大薬)

P-12S シュウ酸カルシウム一水和物と尿酸を成分とする尿路結石のプロテオーム解析

○壁谷 瑞穂、近藤 弘和、関戸 沙織、地島 宜玄、福内友子、山岡法子、安田誠、馬渡健一、中込和哉、金子希代子（帝京大薬）

P-13 ポリマー系イオンクロマトグラフィー用カラム Shodex IC YS-50 を用いた各種神経伝達物質の LC/MS 測定

○貴家 潤治¹、若山 律子¹、大出 桂¹、竹田 初良²、蒲池 元昭¹（昭和電工¹、昭光通商²）

P-14S 長鎖ポリアミン構造異性体の GC-MS 分析

○田澤 彩乃、奥田 洋枝、沼尻 幸彦、古地 壯光、新津 勝（城西大薬）

P-15 5種類のコアシェル型 C18 充填剤の分離及び物性の評価

○長江 徳和、塚本 友康（クロマニックテクノロジーズ）

P-16 30nm 細孔コアシェルシリカ粒子の開発とペプチド分析への適用

○塚本 友康、長江 徳和（クロマニックテクノロジーズ）

P-17 リン脂質除去による血清中ビタミン D 代謝物の高感度分析の検討

○松本 真理子¹、Craig Aurand²、David Bell²、Anders Fridstrom³、Rudolf Kohling³（シグマアルドリッチジャパン¹、Sigma-Aldrich²、Sigma-Aldrich Switzerland³）

P-18S カルバゾール *N*-ベンゾイル誘導体におけるギア分子特性の解明

○嘉山 奨、田畑 英嗣、谷 紀彦、忍足 鉄太、夏苺 英昭、高橋 秀依（帝京大薬）

P-19S 異性化修復酵素を用いたアスパラギン酸残基の自発的異性化機構の解析

○千田紗弓、出口 拓、定金 豊（鈴鹿医療大薬）

P-20S 金属固定化フルオラス試薬を利用したテトラサイクリン系抗生物質の選択的抽出法の開発

○清川 恵奈、古森 貴子、巴山 忠、川見 祐介、糸山 美紀、吉田 秀幸、能田 均、山口 政俊（福岡大薬）

P-21 HPLC-蛍光検出法を用いたメチルアルギニン類の高感度定量法の開発および統合失調症患者血漿サンプル測定への応用

○野中 聖子¹、関根 正恵¹、角田 誠³、尾関 祐二⁴、藤井 久彌子⁴、秋山 一文⁴、下田 和孝⁴、片根 真澄¹、齋藤 康昭¹、宮本 哲也¹、本間 浩¹（北里大院薬¹、ファイザー（株）²、東大院薬³、獨協大医⁴）

P-22S 硫酸アルミニウム試薬と光誘導体化HPLCを用いたグリピジドの蛍光定量

○北 友梨、渥美元将、馬渡健一、安田 誠、福内友子、山岡法子、金子希代子、中込和哉（帝京大薬）

P-23S 固相抽出管を利用した納豆中ジピコリン酸の光照射蛍光検出HPLC

○澤田 唯、杉本知世、村田宗一、馬渡健一、安田 誠、福内友子、山岡法子、金子希代子、中込和哉（帝京大薬）

P-24S 受動喫煙者唾液中のニコチン及びコチニンの分析

○川口 直美¹、高橋 秀明¹、田中 茂伸¹、太田 達宏²、安田 誠¹、福内友子¹、山岡法子¹、馬渡健一¹、金子希代子¹、中込和哉¹（帝京大薬¹、BML²）

P-25S HPLC によるトリプトファン誘導体の光学異性体分離

古田一平¹、杉浦杏菜¹、岩佐澄子¹、氷川英正²、横山祐作²、
○小野里磨優¹、一場秀章¹、福島 健¹（東邦大薬・薬品分析学教室¹、
東邦大薬・薬品製造学教室²）

P-26S 2 種類の C18 カラムを用いたプリン体関連物質の同時測定法の開発

○川谷麻由美、岡崎 良、福内友子、山岡法子、安田誠、馬渡健一、
中込和哉、金子希代子（帝京大薬）

P-27S エタノール刺激による HepG-2 細胞内外の尿酸およびプリン代謝動態
について

○柴田 瑤子、泉 元気、山本 幸二郎、川谷 麻由美、福内友子、
山岡法子、安田誠、馬渡健一、中込和哉、金子希代子（帝京大薬）

P-28S 細胞内外の尿酸及びプリン体定量法における前処理法の開発

○山本幸二郎、福内友子、山岡法子、安田誠、馬渡健一、中込和哉、
金子希代子（帝京大薬）

P-29S 超高速 HPLC を用いる経口糖尿病薬の複数同時迅速分析と配合錠への
応用

○山下 英孝、小川 達也、伊藤 一、永田 佳子、金澤 秀子（慶
應大薬）

P-30S 食品（珍味）に含まれるプリン体の測定

○野中 陽平、鈴木 温子、加納 貴則、福内友子、山岡法子、安田
誠、馬渡健一、中込和哉、金子希代子（帝京大薬）

P-31S 食品（緑黄色野菜）に含まれるプリン体の測定

○鈴木 温子、野中 陽平、加納 貴則、福内友子、山岡法子、安田

誠、馬渡健一、中込和哉、金子希代子（帝京大薬）

P-32S 生薬エキスのキサンチンオキシダーゼ阻害作用に関する検討

○秋葉 聖、菊池 まどか、山岡法子、福内友子、安田誠、馬渡健一、
中込和哉、金子希代子（帝京大薬）

P-33S ファブリー病のバイオマーカーとしてのグロボトリアオシルセラミド
の測定

○重永 雅志¹、鶴巻 舞子¹、児玉 敬¹、月村 考宏¹、片山 昌勅¹、
櫻庭 均²、兎川 忠靖¹（明薬大・生体機能分析¹、明薬大・臨床遺伝²）

P-34 ヒト血中 Oxytocin 測定とその現状

○佐野 佳弘¹、原谷 汐美¹、渡辺 倫子²、鈴木 恵美子²、
小澤 仁子²、下平 和久³、加藤 進昌³、荒川 秀俊¹（昭和大薬¹、
新生児スクリーニング研究開発センター²、昭和大医³）

P-35 統合失調症患者における血漿中アミノ酸濃度の解析

○関根正恵¹、尾関祐二²、藤井久彌²、片根真澄¹、齋藤康昭¹、
宮本哲也¹、秋山一文²、下田和孝²、本間 浩¹（北里大薬¹、獨協医
科大学²）

P-36 アロマテラピー精油 in vitro 機能評価系の開発

○水野 大¹、板倉のり子¹、志村綾子¹、田村優衣¹、眞崎花織¹、
村田直也¹、吉田靖華¹、小山裕也²、川原正博¹（武蔵野大薬¹、九州
保福大薬²）

P-37S コフキサルノコシカケ熱水抽出物中の抗腫瘍活性成分の検索

○幡川祐資、大西航平、坂口眞汀、谷口将済、小西元美、秋澤俊史（摂
南大学）

P-38 化学発光及びESR法によるヒトプラセンタの抗酸化活性評価法の開発

○守屋 美恵¹、佐野 佳弘²、華表 利子¹、日浦 満¹、荒川 秀俊² (メルモ製薬株式会社研究開発部¹、昭和大薬・臨床分析化学²)

P-39S ラジカル消去作用を持つペプチドとアミノ酸

○高萩 梨沙¹、小佐野 沙紀¹、伯耆原 優¹、礒野 加奈子¹、井上 美里¹、安田 誠¹、福内友子¹、山岡法子¹、馬渡健一¹、金子希代子¹、重谷 英寿²、中込和哉¹ (帝京大薬¹、望星薬局²)

P-40S サルモネラの乾燥耐性獲得作用をもつペプチドの分離

○望月 文奈¹、青柳 久美¹、石塚 理香子¹、安田 誠¹、福内友子¹、山岡法子¹、馬渡健一¹、金子希代子¹、天野 富美夫²、中込和哉¹ (帝京大薬¹、大阪薬大²)

P-41S TAB2 由来 NZF ペプチドの金属結合性と二次構造解析

○出口 隼也¹、小嶋 絢²、井上 純一郎³、谷口 将济¹、玉城 裕也¹、豊田 英尚²、小西 元美¹、秋澤 俊史¹ (摂南大薬¹、立命館大薬²、東大医科研³)

P-42S 膜結合型マトリックスメタロプロテアーゼ-1 による SOD1 由来フラグメントペプチドの分解と銅イオンの影響

○山本 侑記¹、谷口 将济¹、小嶋 絢²、小西 元美¹、秋澤 俊史¹ (摂南大薬¹、立命館大薬²)

P-43S 膜結合型マトリックスメタロプロテアーゼ-1 による α -シヌクレイン由来フラグメントペプチドの分解と銅イオンの影響

○松村 知佳¹、谷口 将济¹、廣瀬 玲子¹、小嶋 絢²、小西 元美¹、秋澤 俊史¹ (摂南大薬¹、立命館大薬²)

P-44S 市販強アルカリ電解水／ニトロベンゼン界面における電気毛管曲線およびイオン移動ボルタモグラムの測定

○秋葉 優¹、露谷 翔子¹、萩野谷 祥子¹、荒井 健介¹、
岡島 眞裕²、池田 満雄¹（日本薬大¹、エー・アイ・システムプロダクト²）

P-45S ボルタンメトリーに基づく油脂の酸価測定用センサの開発

○中島 美優、小谷 明、楠 文代、袴田 秀樹（東京薬大薬）

P-46S ボロン酸残基を有するクロコニン誘導体による蛍光糖化学センサー

○下村 有輝、岸 宏樹、江川 祐哉、三木 涼太郎、関 俊暢（城西大薬）

P-47 二本鎖 DNA 存在下、インドリルマレイミド誘導体の蛍光変化

○中園 学、押川祐二、多仁一司（九大院薬）

P-48S 温度応答性ポリマーを用いた細胞イメージングのための蛍光プローブの開発

○山田 有紗¹、王 堅¹、蛭田 勇樹¹、金澤 秀子¹、岡野 光夫²
（慶大薬¹、東女医大先端生命研²）

P-49S 温度応答性クロマトグラフィーを用いた中枢神経系用薬の分析

○上野 大治郎¹、三熊 敏靖¹、蛭田 勇樹¹、永田 佳子¹、
岡野 光夫²、金澤 秀子¹（慶大院薬¹、東女医大先端生命研²）

P-50 簡易型炭素電極によるアルカリ性ホスファターゼ酵素反応の検出条件

天野 智予、須賀 美菜子、田部 佑真、奥山 裕代、加藤 久晶、
○荒井 健介（日本薬大）

P-51 コチニール色素中夾雑成分の単離・精製と構造解析

○張替 直輝¹、八木 諒子¹、深町 梓¹、伊藤 裕才²、
杉本 直樹²、穂山 浩¹、四宮 一総¹（日本大薬¹、国立衛研²）